

利尻富士町 島ぐらしガイド

移住ポータルサイト
「利尻富士ぐらし」
はこちら→



利尻富士町HPは
こちら→



北海道の北に浮かぶまるい島、利尻島。

私たちが住む利尻富士町は真ん中には山、周りは海に囲まれています。
春に珍しい高山植物、夏はウニや昆布などの海産物も豊富で美味しいものがたくさん。
穏やかな時間が流れる自然が豊かな島でのんびり過ごしませんか？

利尻富士町ってこんなところ！

利尻島の東側、鴛泊・鬼脇地域からなる町で、町には空港やフェリーターミナルもあります。飲食店や商店、ホームセンターなども揃っているので、普段の生活に不自由しませんよ。

開町して
140年

町民の数
2,335人

札幌から
55分

医療・福祉関連施設

- ・診療所2軒（町立、道立それぞれ一軒ずつ）
- ・歯科診療所2軒



教育・文化関連施設

- ・保育所2校
- ・小学校2校
- ・中学校2校

生活関連施設

- ・稚内信用金庫 利尻富士支店
- ・郵便局2軒
- ・コンビニエンスストア2店
- ・ホームセンター2軒



ここが利尻富士町です！

島民同士はほとんどみんなが知り合いで、助け合いながら生活しています。近所の人からおすそ分けをしたり、お祝い事もみんなが祝ってくれます。島の気温は低くて寒いですが、生活は温かいですよ～！

～島へのアクセス～

●飛行機

- ・丘珠空港から55分（通年）
- ・新千歳空港から55分（6～9月のみ）

●フェリー

- ・稚内港から1時間40分

島の1年

春

雪も解けはじめ、植物も見られるようになります。山では山菜取りも楽しむこともできます。

4月の平均最高気温：7℃
4月の平均最低気温：1.7℃



島の高山植物



夏

うにや昆布の漁も盛んになり、利尻が盛り上がる時期です。8月には島のお祭りもたくさん開催されるようになります。

7月の平均最高気温：19.9℃
7月の平均最低気温：14.5℃

うに漁 (6~10月)



秋

だんだんと寒くなり、サケやアワビなど秋の味覚を楽しむことができるようになります。山ではキノコや木の実なども採集できます。

10月の平均最高気温：13.5℃
10月の平均最低気温：7.8℃



島まつり (8月)

アワビ



サケ

冬

利尻山は雪に覆われ真っ白になり、バックカントリーを滑ることもできます。漁師さんたちも休む方が多く、来年に備え準備が始まります。

1月の平均最高気温：-3℃
1月の平均最低気温：-7.2℃

ウニ丼



○利尻の風について

ほとんど毎日風が吹いている利尻島では、年平均風速も5mを超えています。特に冬は風が強い日が多く、お天気も荒れやすくなります。フェリー・飛行機の欠航なども増え、夏はしっかり働き忙しくする、冬はしっかり休む。という島民の生活サイクルが出来上がるのです。



冬の利尻山

支援制度

出産祝い金

利尻富士町に引き続き3年以上居住する意思がある方で、新しくお子さんが生まれた方を対象に、1人目に10万、2人目に20万、3人目には出生時に20万、3歳の誕生日まで毎年10万、計50万を支給します。

子育て安心支援金

利尻富士町に引き続き3年以上居住する意思がある方で、新しくお子さんが生まれた方に、子ども1人につき10万円を支給します。



●お問い合わせ 利尻富士町役場 福祉課住民係
TEL:0163-82-1113 MAIL: juumin@town.rishirifuji.hokkaido.jp

不妊治療費等助成

利尻富士町に住民票を置く夫婦に対し、一般不妊治療は1回につき15万、特定不妊治療に1回につき30万を上限に助成します。また、島外での治療にかかる交通費や宿泊費等も一部助成します。(規定あり)

妊産婦通院交通費等助成

利尻富士町に住民票を置く妊婦の方で、里帰り出産を希望される方には1往復分の交通費を支給します。

●お問い合わせ 利尻富士町総合保健福祉センター
TEL:0163-82-2320 MAIL: care-manage@town.rishirifuji.hokkaido.jp

子ども医療費助成制度

利尻富士町在住の高校生以下のお子さんの保険適用内の医療費を全額助成します。

※転入してこられた方は、前年の所得等がわかる書類が必要です。

児童手当

中学校を卒業するまでの児童(中学校卒業までの)の養育者に対して給付されます。おもに育てている両親、里親、療育施設、その他養育者等が対象になります。

ひとり親家庭等医療費扶助費

ひとり親で収入が少ない家庭の方は役場に申請することで、医療費に対して2割~3割の助成を町から受けることができます。(各種規定あり)

女性定住奨励金

利尻島外から定住を目的に転入し(結婚を目的にした転入でない)結婚後も引き続き町内に定住する意思がある女性に対し、利尻富士町内の住民基本台帳に登録されている方と結婚した際に奨励金として50万円を助成します。

●お問い合わせ 利尻富士町役場 福祉課福祉介護係
TEL:0163-82-1113 MAIL: fukushikaigo@town.rishirifuji.hokkaido.jp

漁業後継者に関する報償

漁業協同組合の正組合員として加入した方に対し、磯舟1隻または報償金50万円を支給します。（規定あり）

漁業体験研修「漁師道」

利尻島での暮らしを体験しながら先輩漁師宅に2週間住み込み、漁師の仕事を体験できる制度です。

●お問い合わせ 利尻富士町役場 産業振興課水産港政係
TEL:0163-82-1350 MAIL : suisan@town.rishirifuji.hokkaido.jp

商工業後継者養成に関する報償

商工業後継者養成に対し、30万円以内の報償金を支給します。（規定あり）

●お問い合わせ 利尻富士町役場 産業振興課 商工観光係
TEL:0163-82-1114 MAIL : kanko@town.rishirifuji.hokkaido.jp

離島住民割引について

利尻富士町に住民票を移すと、「離島住民割引」が利用できるようになります。住民の方も通院やお買い物などに利用されています。

●飛行機

- ・利尻空港～丘珠空港（札幌） 片道11,800円
- ・利尻空港～新千歳空港（6～9月のみ）片道14,400円

●フェリー

- ・鴛泊～稚内 2等運賃 片道 1,440円



●お問い合わせ 利尻富士町役場 福祉課住民係
TEL:0163-82-1113 MAIL : juumin@town.rishirifuji.hokkaido.jp



お名前：森みなみさん

出身地：東京都

現在のお仕事：利尻富士町役場職員

「都会にはない穏やかな生活。イライラすることが少なくなった気がします。」

Q1.島への移住のきっかけは？

大学2年の頃にゼミの合宿で来る機会がありました。2泊3日ほどの滞在でしたが、その時に島民との交流や島の自然に触れる機会を通してまた訪れたいと思いました。次の年には島のホテルで1か月の短期アルバイトをして、やっぱりこの島が特別な場所のように感じました。その後、大学卒業の際に新卒で町の採用試験を受け、職員になりました。

Q2.移住にあたって不安だったことは？

寒さが不安でした。東京では体験したこともない痛みを感じる寒さで、雪かきも島に来て初めて体験しました。

Q3.島暮らしでの楽しみは？

山や海での遊びと、北海道ならではの食べ物が楽しみです。

釣りに行ったり、早起きできた日にはポン山にトレッキングに行ったり。まだできていないですがサーフィンやスノーボードにも挑戦したいですね。

食べ物は、海産物がもともと少し苦手だったのですが、島に来てからウニもタコもホタテもアワビも大好きになって、こんなに美味しいんだ！と驚いています。

Q4.島のおすすめスポットはありますか？

ペシ岬が好きです。アルバイトしていたホテルからも近く、時間もあったので何度も登っていました。ペシ岬から見える利尻富士も大好きで、お気に入りです。

これから島へ移住を考える方にメッセージをお願いします。

私は、都会にはない魅力のある利尻の暮らしがとても好きです。穏やかな時間が流れていて、満員電車でイライラしている人を見ることもありません。自分でもイライラすることが少なくなった気がします。のんびりした生活の中で、自然と共に時間を過ごすことが、人生の中ですごくいい時間だなと感じています

今まで住んでいた場所から移動して新しい生活を始めることは勇気がいることだし、誰だって不安に感じるのだと思いますが、迷っているならまずは行動に移すことが大事だと思います！

鬼脇地区で活躍する漁師さんたち

(左から) 齋藤さん、池亀さん、塚本さん

「やっぱり海の上は最高ですよ。沖に出れば気分がすっきりします。」



Q1.島に住むきっかけはなんですか？

齋藤さん) もともと北海道出身なので利尻については知っていたのですが、来たことはありませんでした。まず「漁師になりたい」という気持ちが先にあったので、漁師の研修生制度を利用するときに利尻を選んだんです。

池亀さん) 僕はもともと島と小樽のハーフなので(笑) 島では生活していなかったんですが漁師をしたくて島に移住しました。

塚本さん) 僕も漁師になりたいくて来ました。そのとき既に家族がいたのですが、まずは先のことはわからないと1人で来ました。

Q2.漁師になる前の職業は？

齋藤さん) 運送業をしていました。

池亀さん) 僕は水産加工会社で働いていました。

塚本さん) 僕は鉄工所にいました。

Q3.島の好きなところはどこですか？

齋藤さん) もちろん海の上です。

一同 (笑)

塚本さん) やっぱり海の上は最高ですよ。イライラしてても、沖に出ればすっきりします。

齋藤さん) 海の上に敵うものはないですね。

これから島に移住を考える方にメッセージを！

齋藤さん) 漁師を目指す人なら体力とやる気！ですね。漁師の仕事は頑張り次第なので。あとは心が折れないようにすること！

塚本さん) そうですね。あとは信頼できる仲間と頼れる先輩は作っておいた方が良いでしょう。仲間がいないとくじけそうになるときもありますね。飲み仲間は大事ですよ。そういう人が支えてくれるし、助けてくれる。

～漁師の体験ができる「漁師道」という制度があります～
先輩漁師の家に2週間住み込み、漁師の体験ができる制度です。興味があるけどハードルが高い、島での生活への不安がある方におすすめ。

●お問い合わせ 利尻富士町役場 産業振興課 水産港政係
TEL:0163-82-1350 MAIL: suisan@town.rishirifuji.hokkaido.jp



利尻富士町お試し暮らしのご紹介

施設名：旅番屋 TABI-BANYA

宿泊費：1週間無料

(1週間以上の滞在希望の場合は要相談)

設備：Wifi環境、簡易キッチンあり

コンビニエンスストアまで徒歩1分

北海道の離島で過ごしませんか？

夏でも涼しく、美味しい海産物も豊富です。

毎日海と山と眺めながら

島暮らしが体験できますよ。

2020年にできたばかりの新しい建物です。

※昆布干し体験など島暮らしを感じられるアクティビティもご紹介します。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ

利尻富士町役場 企画政策課

TEL:0163-82-2850

MAIL:kikaku@town.rishirifuji.hokkaido.jp

